

愛と結の街 新聞

新年の挨拶

施設長 黒野明日嗣

新年あけましておめでとうございます。早いもので、私がこの施設にきて2回目のお正月がやってきました。今年は介護保険が大きく変わる年でもあります。私たちは、そうした制度の変化に対応するだけではなく、これからの社会に介護老人保険施設はどのような役割を望まれており、どこで役に立てるかという視線でがんばっていきたくて考えています。介護老人保険施設が厳しい現状にさらされる中、在宅を目指した施設になるという、あえて困難な、しかし老健の初心に帰った選択をしました。当施設職員のみならず、慈愛会の総力をあげて、ご利用者様だけではなく家族のサポートができるよう、力をつけていきたいと思っています。今年もよろしくお願ひいたします。

シリーズ④ 黒野先生のワンポイント医療

痴呆というともう悪くなる一方に思われていますが、最近の研究では何度も教えることにより覚えることができるということがわかりました。また、痴呆患者自らが自分の体験を語るにより、痴呆の方は何もわからないわけではなく、混乱した状態にあるということ、助けがあればその混乱を落ち着かせることができること、落ち着けばできることがあることがわかりました。まわりにいる私たちは痴呆の方がそういった状態にあることを理解できることにより、患者様に対してよりよい対応ができるだけでなく、介護する側のストレスも大幅に減らすことができるといえます。私たちはもっと、ご家族にも痴呆というものが理解できるようにしないとはいけないと考えています。

日本財団について その②

前回、日本財団が行っている事業の4本柱を紹介しました。

今回はその中でも特に当施設と関わりがある「公益・福祉事業」についてお話します。

高齢者又は障害者の住環境整備・社会参加促進や芸術文化・スポーツの普及・発展、環境保護、コミュニティ活動等の多種にわたる事業を日本財団は支援しています。

「福祉車両の助成」もこの事業の一環です。1994年に始まり約1万台以上が日本中を走っています。今年も購入費の助成を頂き、福祉車両の購入することになりました。ありがとうございました。

日本財団について興味のある方はホームページをご覧ください。

事務 図師国夫

ボランティア委員会より

「硬い鉄でも風で折れる事があるが、柳の枝は折れない」

ボランティアはまさに柳の枝、優しく触れる中に強さや信念を秘めていると感じています。

我々が高齢者と共に生きようとする時、それを支える大きな幹と優しく風とたわむれ、ゆっくりと流れる時を醸し出す枝や葉、そして花がほしいと思っています。「温かい心」「やさしい心」「明るい笑顔」は勇気や元気となり、介護を支える手立てになると考えます。

細く小さくとも「太く大きくても良いです」キラリと輝くあなたの力で高齢者を支えて下さい。ボランティアを募集しています。

11/3～11/30まで新潟中越地震の義援金を募りました。ご家族の皆様やスタッフの協力により43,284円が集まりました。早速慈愛会事務局に届け、後日日赤へ持参致しました。

ご協力有難うございました。

ときめきプラン

奄美の里に行ってきました

11月11日3階利用者12名奄美の里に行ってきた。出発まで天気がおもわしくなかったのですが、天気にも恵まれました。当日の朝には、進んでお化粧をし、「早く行きたいね。」という声が多くの利用者から聞かれました。奄美の里へ到着し、家族の方と合流すると利用者の方の顔も一段と笑顔になりとても嬉しそうでした。

奄美の文化にも触れ、本格的な絨織りを見て「すごかね。」と身をのりだして見学する光景がみうけられました。また、庭園での記念撮影では、みなさん庭園の美しさに負けないぐらいの満面の笑顔でした。帰る時間になると、少し疲れた様子でしたが、利用者の方から「とっても良かったよ、有難う、また行きたいね。」との声が聞かれ、とても嬉しかったです。

利用者・家族・職員、大満足の「奄美の里」でした。

〈3階療養棟：桑畑 恵美・丹羽 千尋〉



シリーズ

介護の広場



食事や入浴は、施設に入所されている利用者にとって楽しみのひとつではないでしょうか？

今回は食事についてお話したいと思います。当施設では、利用者の方とスタッフが一緒に食事を摂っています。一緒に食事を摂るようになって、今まで以上にコミュニケーションが図れ、また利用者同士の会話もはずんでいるようです。施設では、美味しく食事をいただいてもらえるように、栄養士・調理師・その他多くのスタッフが協力して取り組んでいます。栄養士や調理師は栄養バランスが取れた献立作りを目標にしています。



- ①一日30品目を目標に一汁三菜で組み立てる
- ②彩りも大切にしながら、低栄養にならないよう蛋白食品を3食に入れるようにしている。
- ③カルシウムを補うために、牛乳を1日最低200ml摂るようにする。

食べ物をゆっくり噛むと消化吸収を良くするので、1口30回噛むように心掛けましょう。

最後に栄養士より“治療食を作る時のアドバイス”をもらいました。朝食は、一日の活動の源です。食事メモを付けたり、薄味の習慣をつけ三食しっかり食べるようにしましょう。

《2階の利用者に聞いた

好きなメニューランキング！！》



第1位：薩摩揚げ

第2位：カレーライス(ハヤシライス)

第3位：煮物、茶碗蒸し、コーンスープ

皆さんは、どんなメニューがお好みですか？

グループホーム便り

グループホームは、老健の隣に建っているオレンジ色の屋根の一軒家です。毎日8人の入居者とスタッフで協力して生活を営んでいます。ある一日をご紹介します。

(朝) それぞれに起床し、朝御飯。

その後掃除や洗濯や畑作業などをした後お茶で一服。世間話や編み物をしたり、昼御飯の準備をしたり。

(昼) みんな揃って昼御飯。

食べ終わった人から各自後片付け、歯磨き、昼寝、読書、TV視聴 etc. 何人かで老健に行き、マッサージと卓球を楽しむ。こちらでお茶を一服。

(夕方) お風呂に入る人、夕飯の支度をसर人さまさま。準備ができれば、いただきます。

(夜) 夕食後は、各自ゆっくり過ごします。

TVを見るのが多いかな。就寝。

いかがですか。こんな感じで毎日過ごしています。庭に花も植えました。どうぞ気軽にお立ち寄り下さい。



口腔ケアQ&A vol.5

今回は、ブラッシングの基本的な手順を紹介し
ます。

■ 全て自分の歯（自歯）の方：

うがいをし、大きな食物残渣を取り除きます。状態の良い歯ブラシを使用し、ブラッシングしていきます。その際、下記の箇所に留意します。

- ・ 上下の奥歯の溝・歯と歯肉の境目
- ・ 歯と歯の間

■ 部分義歯のある方：

部分義歯を全て外して、うがいをします。義歯はきれいにブラッシングし水の中で保存します。（歯磨き粉は使用しない。発砲タイプの洗浄剤は週1回程度）

自歯をきれいにブラッシングします。特に、部分義歯との接触部分は丁寧に磨きます。

■ 総義歯の方：

義歯を外して、うがいをします。

義歯はきれいにブラッシングします。

口の中も軽くブラッシングする事で粘膜の刺激となります。最後に、よくうがいをして終了です。

※ 次回は、歯ブラシの動かし方についてお話したいと思います。



クリスマスランチ

Rさんが黒板の下でスタッフを待ち伏せ中。スタッフが通ると「ね、ね、何て書いてあるの？読んで！」と車椅子から身を乗り出して目をキラキラさせている。「えっとー・・・クリスマスランチ！」「フッフ・・・私の名前もある？」「あるある。フッフ・・・」朝からもう何度目かになる会話。待ち遠しくてそわそわしてばかり。朝から鏡の前でスカーフを巻いたり、セーターを着替えたりと大忙しだ！御利用者にとって本当に楽しみなクリスマスランチ！！当日はおしゃれをしてフォークとナイフでランチを食べるのだ。スタッフもかしこまって一装用に替えてサポートする。・・・フォークとナイフの使い方がちょっと違うけど・・・海ブドウはなぞの食べ物だけど・・・パンだけでお腹いっぱいになっちゃったけど・・・嬉しくて幸せで賑やかな時間。美しい盛り付けのコース料理に大満足のひととき。協力して下さった御家族やおいしいランチを作って下さった厨房スタッフに感謝。幸せな時間をありがとうございました。

介護保険あれこれ

～新・鹿児島市誕生～

平成16年11月1日、鹿児島市、吉田町、桜島町、喜入町、松元町、郡山町が合併し人口60万人の新・鹿児島市が誕生しました。この合併に伴い高齢者に対しての支援サービス関係も変更等あり、これまで鹿児島市単独事業として行われていたサービス等が旧5町の方も利用できるようになります。

●介護保険事業の取り扱い

(1) 保険料・サービス利用減額制度・保険料の一部が減額

(2) 次のサービスの通常10%の利用者負担が5%（合併時に旧鹿児島市の制度に統合）

①訪問入浴介護②訪問看護③訪問リハ④福祉用具貸⑤居宅療養管理指導⑥訪問介護⑦通所介護⑧短期入所生活介護⑨介護老人福祉施設※⑥～⑨は社会福祉法人のサービスのみが対象

(3) 訪問介護（利用料）の減額→世帯の生計中心者が所得税非課税の人は訪問介護額

●高齢者福祉事業の取り扱い

高齢者福祉事業に就いては、合併時に旧鹿児島市の制度に統合となりましたが、実施方法が異なる事業については、翌年度に統合されます。（配食サービス・生きがい対応型デイサービス事業等）敬老特別乗車証交付事業及びすこやか入浴事業についても来年度以降に見直し

居宅介護支援センター ケアマネージャー 佐別当 誠子

独り言...

みなさん、明けましておめでとうございます。

年末年始、御家族の方も施設に来られる機会が多かったのではないのでしょうか？玄関に入って正面に飾られた鏡餅と生け花、それから「賀正」の文字ご覧になりましたか？実は、今回習字を掲載している田中重光さんに書いて頂いたものです。今後も多くの御利用者様の作品をご紹介しますと思います。



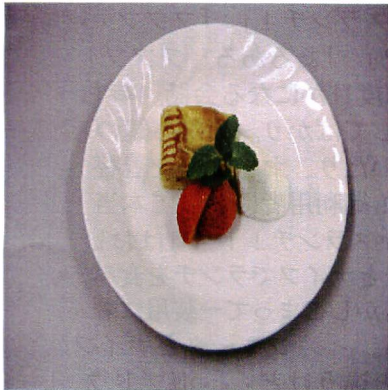
ご意見箱について

施設では、2階、3階療養棟や階段の途中に意見箱を設置しています。皆様方の様々なご意見を施設の運営に役立たせたいと考えています。積極的なご意見をお待ちしております。

厨房ですよ～アップルパイアラモード

愛と結の街 新聞

クリスマスコース料理の中から・・・
おいしいスイーツをご紹介します。



- ①りんごの皮をむいて12／1カットにする。
- ②Aの材料を煮てりんごを入れる。
- ③りんごが煮えたら取り出してりんごの水気を切り、冷ます。
- ④パイシート1枚を広げ、フォーク等でまんべんなく穴を開け、その上に③を盛り、縁に卵黄を塗る。
- ⑤もう1枚のパイシートも同様に穴を開け、1cm間隔で切り込みを入れ④の上にかぶせる。
- ⑥縁をフォークで押さえ全面に卵黄を塗って、200度のオーブンで5～6分焼き、パイが浮いてきたら180度に下げて8～10分焼いて冷ます。
- ⑦⑥を切り分けてアップルパイの上にアイスのをせ、好みのフルーツを盛りつけたら出来上がり。

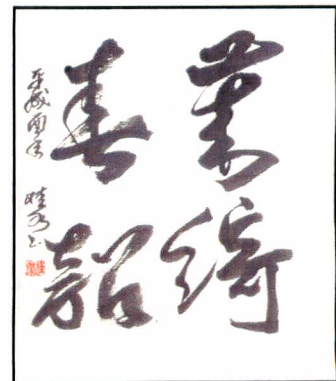
《材料》

・冷凍パイシート 2枚 ・りんご 1個 ・シナモンパウダー 少々
・卵黄 適量 ・バニラアイス 適量 ・好みのフルーツ 適量
A：グラニュー糖50g+水200cc+レモン汁 小さじ1杯

作品介绍 ～愛と結の街御利用者の作品です～

短歌・俳句

- ふるえるる指の動きに恥らひつ
書きて流すや介護依頼を
- 吾が歩みに笑ひるし夫も愛と結の
街に揃ひて送迎車に乗りぬ
- 石落は自由に咲きてや盛られ是ぶ
黄の鮮やか庭に佇む
(デイケア 田中みつえ作)
- 亡き吾娘を思えばかなし年の暮れ
(二階療養棟 源元エイ作)
- 誕生日九十八回を迎えたり
さくら咲く頃の待たるる小窓かな
(二階療養棟 塩倉富代作)



〈意〉
新年を迎
えて、全
てが麗し
い。

春歳
韶綺

田中 重光 作



財団法人 慈愛会 愛と結の街

介護老人保健施設・居宅介護支援センター・在宅介護支援センター・ヘルパーステーション・グループホーム

愛と結の街：住所〒891-0111 鹿児島市小原町8-3
電話：099-260-6060 FAX：099-284-5689
ヘルパー：住所〒891-0111 鹿児島市小原町9-1
電話：099-267-0177 FAX：099-267-6689

慈愛会のサービスについての問い合わせは
※じあいサービスセンター 電話：210-2177

＜編集後記＞ 1年が経つのは本当に早いものですね。今年こそは掲げた抱負を実現し、
利用者の方々の笑顔を多く見る事ができるように努力していきたいと思っています。
愛と結の街 広報委員会 田中・図師・西久保・久保・湯舟・前原・上原口・上村・堀之口